

## 香港・中国華南エリアに人材紹介を開始

人材紹介派遣大手マックスコンサルティンク(本社NY)代表取締役名倉学氏は5月1日付けで香港の人材紹介会社大手、華南ワークス(本社香港、代表取締役松本博明社長)と業務提携を開始、中国華南エリアの日系企業に人材紹介事業を開始する。

マックスはニューヨーク地区を中心に全米主要都市、日本、シンガポール、英国、中南米で人材の紹介・派遣サービスを提供。華南ワークスは香港に拠点をもち香港・中国華南



マックス名倉社長、華南ワークス松本社長

エリアに特化した人材紹介サービスを行っており数百社の日系企業との取引がある。この業務提携により、アメリカから香港に就職を希望する日本語英語のバイリンガル、中国語のトライリンガルの方に就職斡旋のサービスを提供することができるようになった。

香港・華南エリアではマネジメント、メーカー技術者、総務管理業務、秘書業務等アメリカでの経験を活かし、英語圏で勤務を希望する人にとってチャンスのが広がった。

香港・華南エリアで就職する場合の労働ビザは職務経験が3年以上もしくは大学卒であれば新卒でも就職は可能。取得に要する期間は通常1ヵ月から2ヵ月で、労働ビザ取得に関するコストは企業負担の場合が多い。

特に中国広東省(人口7千859万人)は中国都市競争

力で2位の深セン市、3位の広州市などを抱え、約5万社と言われる外資企業が集結している。また世界のメーカーが工場を構えていることから「世界の工場」とも呼ばれており、日本人向けの求人もメーカーなどからの募集が多くなっている。また技術者生産管理などのシニア層への求人が多いのも特徴的である。

マックス社は現在、アメリカよりロンドン、シンガポール、中南米にも人材紹介をおこなっており、今後更に人材の世界的な交流が増える中、国際間における人材のブレイクメントをより充実させていく意向であるという。

### ■詳細

マックスコンサルティンクグループ・インク(担当、井島)

☎212・949・6660

香港連絡先

☎852・2511・8321